

なでしこの里 日帰りバス旅行 いざ大分県（うみたまご）へ！！

10月26日、特養うめユニット・有料老人ホーム四季の杜のご利用者合同で、マイクロバスに乗って、大分県へ日帰りバス旅行に行ってきました。午前9時半に施設（産山村）を出発し、昼食場所の大分市田ノ浦ビーチに到着。建物内で昼食をとった後は、別府湾に面した公園を散策し、久しぶりに見る海に喜ばれていました。

（目的地のうみたまご（水族館）に向けて再出発。）
うみたまごでは、イルカのショーを見学したり、セイウチに触れたり、館内のたくさんの魚等を見て、興奮されていました。ご利用者の中には、「次の旅行は温泉がいい」と言われる方もいました。



特別養護老人ホームなでしこの里・なでしこデイサービスセンター・四季の杜では、日々の活動やご利用者の様子をご家族や地域の方に、LINE公式アカウントで発信しています。右のQRコードをスキャンするかLINEのホームで「なでしこの里」と検索！



あその杜 敬老会（9月） 運動会（10月）で盛り上がる！！



令和4年4月に開設した、あその杜では、9月に敬老会、10月に運動会を行い、それぞれご利用者様全員が参加することが出来ました。元気で長生きの秘訣は、『楽しみを持つ』ことだそうです。

ほっと館 認知症予防や生きがい作りの趣味クラブ活動は大人気！！



書道・手芸・カラオケ等の活動を行っています。ご利用者同士の会話も弾み、生き生きとした活動ができています。



社会福祉法人 やまなみ会 〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川 431
TEL:0967-35-3511 FAX:0967-35-5333 法人ホームページ⇒



やまなみ通信

令和六年新春号
2024.1.1 発行

新年のご挨拶 社会福祉法人やまなみ会 理事長 岩本 浩治



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

今年は、6年振りとなる医療・介護・障がいの同時報酬改定の年となります。地域福祉をめぐっては、少子高齢化や核家族化、価値観の多様化、生活不安の増大等厳しい情勢のもと、国も、社会福祉法人の在り方や報酬改定、処遇改善の見直しを進めており、法人としても利用者及び職員が安心して生活できる環境整備を図るため、質の高いサービスの提供、職場環境の改善、経営基盤の健全化に努め、より一層、地域における社会福祉法人としての責務を果たしていきたいと思っております。

「共に支え、共に生きる」との法人理念の達成に向け、職員一同、一致協力して邁進してまいります。

最後に皆様にとって今年が素晴らしい年となられます様、心からお祈り申し上げます。

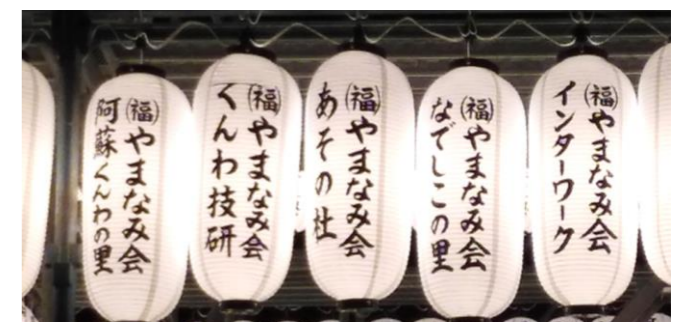
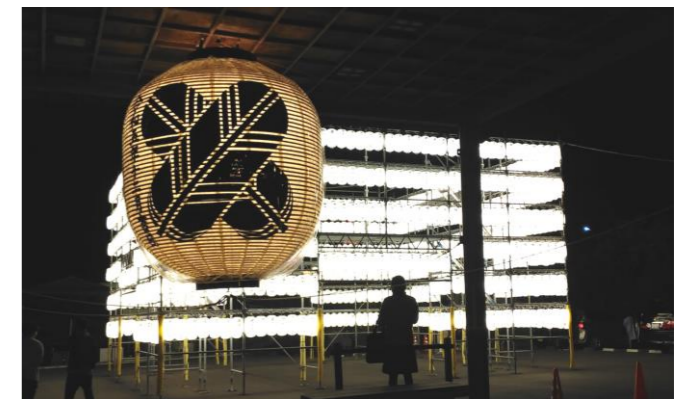
法人本部 社会福祉法人やまなみ会懇親会 / 阿蘇復興ちようちん奉納



令和5年9月3日（日）、ホテルサンクラウン大阿蘇において4年振りに全施設職員の懇親会が開催されました。佐藤阿蘇市長や市原産山村長をはじめ多数の来賓と各施設の職員の皆さん約110人が参加しました。永年勤続者表彰式では、5年、10年の表彰者に岩本理事長から感謝の気持ちを込めた表彰状と祝金が手渡されました。また、あその杜となでしこの里で働いている特定技能外国人の8人の紹介もありました。コロナ禍で中止となっていた懇親会ですが、カラオケやトークで大いに盛り上がりしました。

熊本地震で被災した阿蘇神社の復旧に合わせ、「阿蘇復興ちようちん」が12月、お目見え。

特設櫓には、約940個のちようちんが飾られ、やまなみ会でも関連施設を合わせ、5個のちようちんを奉納しました。



くわ技研 避難訓練（火災） / 年末年始作業

くわ技研では、11月28日（火）に避難訓練を実施しました。訓練では、通報・情報伝達、初期消火、避難誘導を取入れ、各担当者は動線の確認や、初期消火の手順を確認するなど、緊張感をもちながら取り組みました。



12月は、年末年始へ向けての作業を主に行いました。施設内では、畳・襖・障子・網戸作業、施設外では、行政や民間施設等のワックス掛けやアパート清掃作業等などに従事しました。草刈りや剪定作業も年間を通じ行っていますので、注文の連絡をお待ちしています！！

産山障がい 産山学園と交流 / 菌床作業（インターワーク）

11月28日（火）産山村の義務教育学校「産山学園」において児童生徒と高齢者との交流の場が設けられ、利用者の弱視の方、難聴・知的の重複の方の2名が参加しました。学園生は高齢者の自宅で家事等の手伝いを行う「こどもヘルパー」として活動しており、福祉分野に

村全体で力を入れています。交流会では高齢者・障害者の移動介助や認知症予防の体操、ゲーム等を独自で考えられ、披露してくれました。



園内作業の一環として春の出荷を目指し、菌床作業（委託作業）を行う予定です。作業は旧ウイルアークス工場内で行い、作業・管理を行っていきます。

阿蘇総合支援センター グループ療育でハロウィン（児童発達支援センターきらり） / クリスマス会でバルーンイベント（へきすい元気っ子クラブ）

きらりでは、未就学児を対象に発達の心配等で困っているお子様に対してグループ療育（親子療育・単独療育）、個別療育（保護者と対象児）、家族療育（行事）など、通所による子育て支援を行っています。10月末、グループ療育でハロウィンを行い、マントと帽子を被って仮装し、内牧の街中を散歩し、みんな\(\odot\odot)/！



きらりに戻り、魔女から、お菓子をもらいました。



クラブでは、保護者が仕事などで昼間家庭にいない阿蘇小学校児童を放課後お預かりし、遊びの場や生活の場をつくり、指導・援助を行っています。

誕生会や、季節ごとのイベントも行っており、12月のクリスマス会は、バルーン（風船）イベントを開催しました。バルーンを使った楽しい作品に触れたり、自分で実際に作ったりして楽しみました。子ども達に、大人気のイベントです。

阿蘇くんの里 久々のくわ祭り開催です



11月暖かい日差しに包まれた絶好の祭り日和。美味しいメニューを頬張り、カラオケ・ゲーム・お楽しみ抽選会・フラダンスを楽しみました。

ゆほびか 屋上庭園リニューアル / 外出や社会参加（認知症予防・機能訓練）



屋上庭園・菜園がリニューアルしました。菜園で今年はイチゴやトマトなどを育て収穫し、開放感あふれる場所で食べることができ、またご家族へ持ち帰るなどされ、みなさんが大変喜んでおられました。

コロナ制限が緩和され、海（天草）や山（花岡山）、買い物などに足を運びました。施設内より多く体を動かすことができました。また五感で自然を感じることができ認知症予防へのアプローチができました。

